

[日本環境心理学会第4回大会 概要と研究発表募集]

日本環境心理学会会員の皆様

来る3月5日に日本環境心理学会の第4回大会（および総会）を以下の要領にて東京都市大学横浜キャンパスで開催いたします。横浜キャンパスは日本の大学で初めてISO14001を取得したエコキャンパスです。エコキャンパスをご紹介する企画も予定しておりますのでぜひ横浜キャンパスの見学も兼ねて、積極的なご参加・ご発表をよろしくお願いいたします。

平成23年2月2日

日本環境心理学会 第4回大会

東京都市大学環境情報学部 広田すみれ

記

1. 開催日時

2011年3月5日(土) 10:00~17:00 (予定)

2. 開催場所

東京都市大学横浜キャンパス 3号館1F31A教室

(横浜市都筑区牛久保西3-3-1 横浜市営地下鉄中川駅より徒歩6分)

<http://www.yc.tcu.ac.jp/access/index.html>

3. スケジュール

1) ワークショップ 10:00~11:30

『日常の中のリスクとその心理学的問題』

| | | |
|-------|--------------|--------|
| 企画者 | 日本環境心理学会 | |
| 司会者 | 東京都市大学 | 広田 すみれ |
| 話題提供者 | 警察庁科学警察研究所 | 島田 貴仁 |
| 話題提供者 | 東京都市大学 | 広田 すみれ |
| 話題提供者 | (株)清水建設技術研究所 | 掛川 秀史 |
| 指定討論者 | 日本大学 | 羽生 和紀 |
| 指定討論者 | 東京工業大学 | 大野 隆造 |

今回のワークショップではリスクのうち、日常生活の中で我々が隣り合っている身近なものであるが、一般の人々が専門家とはしばしば異なった認知を持ち、その結果問題を孕むような課題をとりあげる。すなわち、島田は犯罪について、広田は建築物の耐震安全について、掛川は火災について、それぞれの立場からの話題を提供し、これらの話題に基づいて、従来のリスク論だけではなく、今後環境心理学的な課題に結びつくような問題点や現象を検討し、その可能性を議論する。

2) 運営委員会 11:30~12:45

3号館1F 31B教室

3) 総会 12:45~13:25

4)口頭発表 13:30～

※なお、運営委員会の時間帯にエコキャンパスツアー（20分程度）を開催する予定です（詳細スケジュールは後日）。

4. 発表申し込み要領

以下の要領で研究発表を募集いたします。

1) 必要記入事項

発表申し込みの際、下記項目を明記してください。

発表題目：

発表者名（および連名発表者名）：

発表要旨（400字程度）：

2) 申込先

e-mail: sumire@tcu.ac.jp

または

FAX（TEL 兼用）：045-910-2586 東京都市大学 情報メディア学科 広田 宛

でお送りください。

※なお、お手数ですがお申し込みの際には「環境心理学会大会発表申し込み」である旨、明記くださいますようお願いいたします。

3) 申込締切

FAX の場合 **2月23日 17:00 まで**

e-mail の場合 **2月23日 24:00 まで**

4) 発表形式

口頭発表（発表12分、質疑応答8分）のみ。

会場にはPowerPoint2010の動作するノートパソコン（Windows）を1台用意いたします。それ以外のファイル形式、OS等を利用される方はあらかじめ広田までご相談ください

5) 発表資格

発表資格者は原則として学会員ですが、連名者が会員である場合非会員による発表を認めます。発表申込の時点で入会を申し込んだ者については入会審査後に発表申込みが正式受理されます。

以上